

【指導上の留意点】 3ステップ 高校生の総合型選抜・学校推薦型選抜面接対策
①キャリアデザインとエントリーシート 小論文の書き方

導入時の説明内容

今何故、総合型選抜が増加しているのだろうか。総合型選抜が行われる目的をしっかりと把握し、その目的を達成するように努力するための学習内容・方法といった説明が、本日の映像教材の視聴になっている。映像教材を視聴するときの視点（ポイント）を学習した後、に視聴する。

視聴後は、映像教材の内容をどれだけ理解したかを簡単なワークシートで判定するので、真剣に視聴させる。

視聴のポイント

1. 総合型選抜の本来の目的を理解させる

学力試験では見ることができないその人となり（人柄、興味・関心・意欲等）を見るものであり、特に学ぶ意欲が高い生徒を求めていることを理解させる。

2. 総合型選抜における大学調べ

大学を選択するためには、大学の情報を集める必要がある。どのようにして資料を収集するのかを学ばせる。大学でより深く学びたい研究分野を見つけるつもりで調べさせたい。

3. 総合型選抜におけるエントリーシートが果たす役割を理解させる

面接官はエントリーシートの内容に基づいて質問をしてくる。

エントリーシートで自分の考えや思いを十分に表現することが重要。

特に、生徒が高校時代に学習や体験したことで何ができ、大学で何をしたいのかが明確になっているかが問われる。

このことをエントリーシートに書き込むことで面接時に質問される内容になる。

4. エントリーシートの書き方のポイントを理解させる

もっと深く真剣に学びたいという思いが表現できていることが基本。

そのために、自己理解を深め、正直な・素直な自分を表現すること。

- ① 自分の言葉で書く。
- ② 結論から書く。
- ③ 内容・理由は具体的に書く。
- ④ 体験から何を学び、何を得たかを書く。
- ⑤ 今後はどう生かすかを書く。